

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果 (児童発達支援)

事業所名		こども通所サービス にじいるプラス (児発)				公表日	2026年 2月 27日		
						利用児童数	13名		
							回収数	10名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1			・雨天時も体を存分に動かせるスペースがあれば尚良い。	鉄棒やマット等の遊具を効果的に活用し、活動内容を工夫することで、雨天時においても十分に身体を動かせる環境づくりに努める。		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10				・適切だと思います。	引き続き、職員の人員配置が適切になるようにする。		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9				1		引き続き、日々、整理整頓を行い、子どもたちが落ち着いて過ごせるように環境を整える。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10						引き続き、衛生管理チェック表に基づき、清潔の保持に努め、子どもたちが落ち着いて過ごせる環境づくりを行う。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10				・一人ひとりよく見ていただいています。	引き続き、子ども一人ひとりの特性や発達段階を十分に理解し、個々に応じた多様な関わりと支援の充実に努める。		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9			1		支援内容に沿ったものになっている。		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10							
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10							
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10					・習慣化すべきことを大切に、いろんな経験をさせてもらっているようです。	子どもの特性に応じて、個々の計画に即した支援を実施できるよう心がけている。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10					・季節を楽しめるようしていただいています。	1日のスケジュールの中で、固定化し習慣化する中で身につけていくプログラムと、季節に応じたイベントなどを取り入れながら立案している。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5		2	1	2	・情報共有はもう少ししてもいいと思う（必要ならするところがあるが何を必要なのか専門知識がないのでよくわからない）保育所と児発での子どもの姿が違うのでそこを理解してもらった上で関わってもらえると尚良いと感じる。	並行通園している幼稚園や保育園への訪問については、現状では全員の状況を把握できていないとは言えない。今後は可能な限り訪問の機会を設け、園での様子を直接確認するとともに、必要な情報共有を積極的に行っていく。 また、法人内保育園との交流は、曜日によって実施できているため、引き続き連携を図りながら、子どもの姿の違いについて相互理解を深めていきたい。	
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10								
13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10								
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研究会や情報提供の機会等が行われていますか。	10					・研究会や勉強会があります。	掲示やホームページ掲載、個別の声かけ等により周知を図っているが、今後も継続して情報提供を行い、周知の徹底に努める。		
15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	10					・こちらからも伝えやすく、その都度共有していただいています。	日々の送迎の際に、共通理解を図るよう努めている。		
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10					・いつも助言いただいていたっています。	今後も登降時時に家庭での様子を伺いながら、保護者とともに子育てについて考えていきたい。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
保護者への説明等	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9			1	・親子共に共感的に支援していただいています。 ・いつもやさしいお言葉に安心できます。 ・どんなことでも寄り添っていただこうれしく思っています。	温かいご意見をいただき、感謝している。今後も子どもだけでなく保護者の思いにも寄り添い、共感的な支援の継続に努める。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	10				・保護者会があります。	今のところ、父母の会はない。必要が生じた際は検討していきたい。保護者会は、年に1回、行っている。	
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10				・お忙しい中、相談してもいつも聞いていただいています。	今後も相談しやすい雰囲気づくりを大切に、迅速かつ丁寧な対応に努める。	
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10						
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6	2			2	法人HPに加え、Instagramを開設した。今後も周知の徹底を図るとともに、継続的な更新に努めたい。	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10						
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6	1			3	各種マニュアルを作成し、職員研修を実施している。マニュアルは掲示しているが、今後は保護者への周知に努めたい。	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	2			2	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を実施している。今後は訓練報告を確実に行うよう努める。	
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9				1	集団活動の中で危機管理に関する時間を設けるなど、安全意識を高める取り組みを工夫していく。また、保護者への周知にも努めたい。	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10					緊急性の有無を判断し、緊急性がある場合は速やかに保護者へ連絡している。軽度の場合は、お迎え時に状況を説明している。	
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	10				・行き渋ることなく、通所を楽しみにしています。 ・家が好きで行き渋りがありますが、先生方に対応していただき、行くと楽しくしています。	引き続き、子どもたちが安心して過ごせるように、環境を整える。	
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	9				1	・とても楽しみにしています。	引き続き、子どもたちが楽しく過ごせるように、プログラムを設定していく。
	29 事業所の支援に満足していますか。	10					・申し訳ないと思うくらい良くしていただいています。	引き続き、子どもたち一人ひとりに寄り添い、保護者にとっても安心・信頼される事業所を目指して取り組んでいく。